

WTO事務局長確定へ

ナイジェリア候補、米が支持

女性初

【ジュネーブ、ワシントン共同】米通商代表部（USTR）は5日、世界貿易機関（WTO）の事務局長選で多数の支持を受けたナイジェリアのオコンジヨイウエアラ元財務相を「バイデン政権が強く支持する」と表明した。女性初のWTO事務局長が誕生することが確実となった。米国が国際協調路線に回帰したことで、WTO改革も前進する可能性がある。



オコンジヨイウエアラ元財務相

5日に撤退表明したことを受けた。事務局長は正式にはWTO一般理事会で承認される必要がある。

トランプ前政権が推していた韓国産業通商資源省の兪明希通商交渉本部長が「経済と外交で豊富な知識

又コジ・オコンジヨイウエアラ氏 発展途上国へのワクチン普及を進める国際組織「Gaviワクチンアライアンス」の理事長。ナイジェリア出身。米ハーバード大へ進み、マサチューセッツ工科大で経済学の博士号。世界銀行で25年にわたり勤務し、途上国の開発問題を専門に扱い、ナンバ12の専務理事まで務めた。ナイジェリア財務相を2度、外相も歴任。旧姓はオコンジヨイ。現在は夫の姓のイウエアラを合わせて名乗る。66歳。（ジュネーブ共同）

を持ち、指導力もある」と評価した。

オコンジヨイウエアラ氏は日本や中国、欧州連合（EU）など多数の加盟国から支持を受けているとして、WTOが昨年10月に次期事務局長に推薦。だが米国は兪氏を支持し、合意形成を重視するWTOは膠着状態に陥っていた。

WTO紛争処理機関の最終審に相当する上級委員会は、改革を要求する米国の反対で欠員が補充できず、2019年12月から機能停止。困難に直面する中、アゼベド前事務局長は、任期を1年残して20年8月末で辞任した。事務局長選には8人が立候補し、オコンジヨイウエアラ、兪両氏が最終2候補に残っていた。

(C)神戸新聞社 無断転載 複製および頒布は禁止します。

名前【 】

①女性初のWTO事務局長となることが確実になった人は誰ですか。

ナイジェリアの 元財務相

②確実になったのはなぜですか。

政権が強く支持すると表明したから

③確実になったナイジェリアの元財務相について書き込みましょう。

発展途上国へのワクチン普及を進める国際組織

「」の理事長

で25年にわたり勤務し、専務理事まで務めた

ナイジェリア財務相を2度、 も歴任した

④感想を書きましょう。